

問題・解答用紙回収 / Collection of question and answer sheets

☐ / ☒ 解答用紙のみ Only Answer sheets

☒ 不可 No

Page 1 / 1

Course Code	Course Title	Instructor	Class Day & Period	Day	Period
44B91-001	科目名 刑法各論 B	担当者名 末道康之	授業曜日時限	水曜日	1・2 時限

2024 年度 刑法各論 B 定期試験問題

設問 I (20 点)

現住建造物等放火罪について現住建造物の一体性に関する判例の立場を示し、マンション内の無人のエレベータに放火し焼損させた場合、現住建造物等放火罪が成立するかを簡潔に論じなさい。

火性が強い → 一体性が無い
弱い → 一体性がある

瑞久

水曜

設問 II (20 点)

県立病院の外科医である X は、患者 A の手術に成功した後、A から手術の御礼として 100 万円を受け取った。この場合、X に収賄罪が成立するかを簡潔に論じなさい。

公務員 → 国民に奉仕

↓
正当性

設問 III (20 点)

A は海上保安庁の職員であるが、路上でひったくりをした X を逮捕しようとしたところ、X が抵抗して A に暴行を加えた。この場合、X に公務執行妨害罪が成立するか否かを簡潔に論じなさい。

公務執行力

設問 V (40 点)

X は医師であったが、薬物事犯で医師免許を停止されていた。父親 Y も医師であるが高齢のため、X は、Y から依頼されて、Y に代わってクリニックで診療を続けていた。Y は X が自分の代わりに Y 名義で診断書を作成することを承認していた。X は知人 A から、無免許で医師活動をしていることをばらすと脅されて、保険金を詐取するために虚偽の診断書の作成を依頼されたので、X はしかたなく Y 名義で内容虚偽の診断書を作成し A に手渡した。この場合、X と Y に成立する犯罪を検討しなさい。なお、特別法違反についての検討は不要である。

虚偽診断書作成罪

他人名義で虚偽の私文書作成 (資格なし)

共謀共同正犯

資格なしが資格ある人の名義で

虚偽診断書作成

私文書偽造罪

無免許医師の罪か?

解答は別紙に記入

学科

学生番号

Student No.

解答は別紙に記入

氏名

Name

解答は別紙に記入